

オディンヤ州の知られざる仏教遺跡とアショーカ王仏教改宗の地 6日間

インド東部のオディンヤ州カタック地方には貴重な密教の遺跡が残っています。ラトナギリ、ウダヤギリ、ラリットギリの3つの遺跡に分かれていますが、いずれも発掘調査は完全には終わっておらず、仏像や菩薩像などが無造作に置かれていたりして、素朴な雰囲気があります。この遺跡群はナーランダ、タキシラ、ヴィクラマシーラと並びインド最古の大学の1つとされているブシュバギリ仏教大学の跡地ではないかと考えられています。

1	各地空港 → 経由地 → コルカタ 空路、経由地で乗り継ぎ、コルカタへ 【コルカタ泊】
2	コルカタ コルカタ見学 (国立博物館、マザーハウス、カーリー寺院、聖ポール聖堂など) 空路、ブパネーシュワルへ 【ブパネーシュワル泊】
3	ブパネーシュワル → カタック → ブパネーシュワル カタックへ ラトナギリ、ウダヤギリ、ラリットギリ遺跡を見学 ブパネーシュワルへ 【ブパネーシュワル泊】
4	ブパネーシュワル → プリー → コナーラク → ブパネーシュワル プリーへ 途中、ダウリにてアショーカ王奉勅碑を見学 プリー見学(ヒンドゥー教寺院外観、ベンガル湾海岸のサンドアート) コナーラクへ 世界遺産の太陽寺院を見学 ブパネーシュワルへ 【ブパネーシュワル泊】
5	ブパネーシュワル → デリー → 空路、デリーへ デリー見学(国立博物館、フマユーン廟など) 空路、帰国の途へ(直行便または経由便) 【機中泊】
6	各地空港 入国手続きと税関

魅力あふれるオディンヤ州

東インドのオディンヤ州は、貴重な仏教遺跡やアショーカ王ゆかりの地があり、仏跡巡礼でも重要な場所の1つです。

仏教関連地以外にもヒンドゥー教の遺跡・太陽寺院(コナーラク)、ヒンドゥー教の聖地・プリー、毎日のようにサンドアートが作られているベンガル湾のビーチ、ベンガル湾で採れた新鮮なシーフード、伝統舞踊・オディッシーダンスなど、見所や特色が多く、インドの魅力が凝縮された魅力あふれる地域と言えるでしょう。



太陽寺院(コナーラク)



ベンガル湾(プリー)

ウダヤギリ、ラトナギリ、ラリットギリの密教遺跡

遺跡はそれぞれ別の丘の上にあり、僧院跡、仏塔跡などが残り、仏像や菩薩像が遺跡敷地内に散らばって置いてあります。また、各遺跡の小博物館には貴重な初期大乘仏教の仏像や菩薩像などが展示されています。

これらの遺跡群はイ知名度がまだ低く、観光客の数も少なく、ゆっくりとご見学頂けます。



ウダヤギリ、ラトナギリ、ラリットギリ遺跡の仏像、菩薩像、仏塔など

アショーカ王が仏教に改宗した地・ダウリ

マウリヤ王朝第3代皇帝のアショーカ王はカリンガ戦争を機にダウリで仏教に改宗しました。自身も各地を巡礼したり、使節や自身の子供を諸外国に派遣し、仏教の布教に努めました。現在、ダウリにはアショーカ王が市民に対しての奉勅を刻んだ石碑やアショーカ王柱のレプリカなどがあります。



アショーカ王の奉勅碑



アショーカ王柱のレプリカ

“混沌の街”コルカタ

東インド最大の都市コルカタはイギリス植民地時代にはインドの首都として繁栄していました。聖ポール聖堂、ヴィクトリア記念堂などのイギリスゆかりの場所やマザーテレサが活躍していたマザーハウス、ヤギの生糞で知られるカーリー寺院などまさに異文化、異宗教が混じり合った混沌とした街です。



聖ポール聖堂



コルカタの街並み